

令和7年度スーパーサイエンスハイスクール事業 理数セミナーのお知らせ

探究の対象選定と進め方 〈データ分析を実学に〉

- 日時 | 令和7年9月13日(土)
午後1時30分から午後3時30分まで
- 会場 | 本校1階多目的ホール (予定)
- 対象 | 高校生・中学生
- 講師 | 作新学院大学・iU情報経営大経営学部客員教授、
創薬系スタートアップ企業役員
(元株)NECキャピタルソリューション等代表取締役社長)
板橋 英隆 先生(富士高卒業生)

講演概要

明日の若き経営者にとって必要不可欠な能力は探究心と分析力です。勘に頼らず現実を率直に分析し、何故？何故？と探究していく志は将来、未知の実業界を生き抜くためにとても重要です。今の学生に伝えたい、ビジネスの先輩からのアドバイスをお伝えしたいと思います。

講師紹介

慶應義塾大学経済学部(国際計量経済)卒業後、(株)住友銀行(現三井住友銀行)入行。国際企画部にて海外子会社管理、新規事業等担当、インドネシアに新銀行設立。同行ニューヨーク副支店長、米州営業部統括、国内法人営業部長・支店長を歴任。現三井住友ファイナンス&リース(株)審議役、マツダオートリース(株)代表取締役社長を経てNECリース(現NECキャピタルソリューション(株)(東証一部(現プライム)上場企業)の専務取締役CFO、代表取締役社長として業績のV字回復を実現。外資系オリンパス・キャピタル・アジアのシニアアドバイザー、某娯楽系企業の香港上場の常勤監査役を経て、現在は(株)AdipoSeeds(慶応大学医学部スタートアップ)監査役、作新学院大学・情報経営イノベーション大学(iU)経営学客員教授、非営利法人SOS総合相談グループ委員として活躍中。

